

検証！

合併自治体の文化政策 —新潟市、浜松市に焦点をあてて—

参加費無料



日時：2017年9月23日（土）14:30～17:15

場所：りゅーとぴあ新潟市民文化芸術会館 スタジオA

近年、産業構造の変化等により地方都市の空洞化や荒廃が問題となっており、それを解決するための一つの方策として創造都市（Creative City）が注目を集めています。

我が国においては、文化庁長官表彰に文化芸術創造都市部門を設けており、浜松市は2011年、新潟市は翌年の2012年に表彰されています。両者は大規模な市町村合併を経て政令指定都市となり、地域の文化を担うことを期待されていますが、合併に伴う地域アイデンティティの損失、文化予算削減と画一化、文化的多様性の充実、中心市街地と周辺地域の連携等の課題が発生しています。

そこで本シンポジウムでは、異なった文化的背景をもつ地域が合併により一つの自治体になった際の課題について、魚沼市や鳥取市の事例も踏まえ議論を深めていきたいと思えます。

■プログラム

14:30～14:40 趣旨説明：石川緋名子（静岡文化芸術大学文化・芸術研究センター研究員）

14:45～15:45 事例報告

①中野力（新潟市文化スポーツ部長）「合併と新潟市の文化政策、創造都市政策」

②村松厚（浜松市鴨江アートセンター館長）「合併と浜松市の文化政策、創造都市政策」

15:45～16:00 休憩

16:00～17:15 ラウンドテーブル「合併自治体における文化政策の課題」

コーディネーター

福島尚子（アーツカウンシル新潟 プログラムオフィサー）

コメンテーター

野田邦弘（鳥取大学特命教授地域学部）

榎本広樹（りゅーとぴあ事業企画部音楽企画課長 ※H26年3月迄、魚沼市小出郷文化会館在職）

佐藤和佳奈（静岡文化芸術大学文化政策学部芸術文化学科3年（新潟市ジュニア合唱団OG））

※シンポジウム終了後、17:30～「りゅーとぴあ能楽堂バックステージツアー」（所要時間30分程度）及び、18:30～懇親会（会費5,000円）を開催いたします。併せて参加をご検討ください。

◇お申し込み方法：9月21日（木）17:00までに①氏名、②ご所属、③ご連絡先（メールアドレス等）を明記のうえ、メールにてフォーラム事務局（cpmforum@suac.ac.jp）までお申し込みください。お申し込みの際、バックステージツアー・懇親会への出欠もお知らせください。

会場アクセス（新潟市中央区一番堀通町3番地2）

- ・新潟交通バス JR新潟駅万代口より、萬代橋ライン（BRT）青山方面行「市役所前」下車 徒歩5分 ※乗車時間15～20分
- ・JR東日本 越後線白山駅下車 徒歩10分

主催：SUAC文化政策・経営フォーラム

共催：公益財団法人新潟市芸術文化振興財団（アーツカウンシル新潟）、公立大学法人静岡文化芸術大学